

電子証明書更新手順書

(Mac_Safari)

令和5年3月1日

【目 次】

1	更新申請画面からの更新	1
	こんなときは！「証明書の更新作業に失敗した場合」	4
2	証明書のインポート	5
3	Java 実行環境に電子証明書をインポート	8
4	オンライン請求システムの URL を登録する	13
5	証明書のバックアップ	17
6	証明書の削除	18
7	Java 実行環境の電子証明書を削除	20
8	オンライン請求システムからログアウト及びログインをする	24

1 更新申請画面からの更新

オンライン請求ネットワークへ接続の端末（レセプトオンライン用端末）で電子証明書を更新します。



1. オンライン請求システムで利用している電子証明書の有効期限が90日未満になると、電子証明書の更新を促すメッセージが表示されます。

「更新申請サイト」のリンクをクリックすると、更新申請画面へアクセスします。

■証明書更新申請サイト URL

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>



2. 電子証明書の選択画面が出てきたら、更新対象となる証明書を選択し、「続ける」をクリックします。



3. パスワード入力画面が出てきたら、パソコンログイン時のパスワードを入力して「許可」をクリックしてください。



4. 「証明書更新申請」をクリックします。

鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP
通知用メールアドレス	Test@cybertrust.co.jp
申請用データ	

Submit

5. 「Submit」をクリックします。

送信完了

申請情報を受け付けました。
証明書の発行申請はこれで完了です。

申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUVc29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

6. 証明書ステータスが「発行済み」となれば証明書が発行されます。
証明書ステータスは、「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

鍵の取得

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID

パスワード

パスワードの確認

7. 「**鍵の取得**」画面に遷移後、**任意のパスワード半角数字 4 桁**を入力し、「**Submit**」をクリックします。

【注意】

入力した証明書パスワードは、「2 証明書のインポート」の 3 及び「3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」の 8 で使用します。**設定したパスワードを忘れないようにしてください。**

鍵の取得

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

8. 「**Download**」をクリックし、証明書を保存します。

【注意】

電子証明書はダウンロードフォルダに保存されますので、必要に応じて、デスクトップ上にファイルを移動してください。

9. 証明書のインポートは、「2 証明書のインポート」及び Mac OS のバージョンにより必要であれば「3 Java 実行環境に電子証明書をインポート」を参照ください。

10. 「6 証明書の削除」及び Mac OS のバージョンにより必要であれば「7 Java 実行環境の電子証明書を削除」を参照し、古い証明書を削除ください。

こんなときは！「証明書の更新作業に失敗した場合」

証明書または鍵の更新作業中に、ネットワーク等の障害で証明書または鍵の取得に失敗した場合や「証明書更新申請」をクリックした際に「この証明書は既に更新の上限回数に達しています。」とメッセージが表示された場合は、再度証明書または鍵を取得してください。

The screenshot shows the Cybertrust Managed PKI interface. The top section is titled "サイバートラスト マネージドPKI" and contains a sidebar with "更新後証明書の取得" highlighted in a red box. The main content area shows "証明書更新申請" and "更新後証明書の取得" buttons. Below this is a table titled "更新申請情報の一覧" with one row of data. The "取得" button in the table is also highlighted in a red box.

リクエストID	Common Name	証明書更新申請日時	有効期限	ステータス	取得
202012140100076	0110119153	2020.12.14 17:39:00	2024.03.14 17:39:07	発行済み	Download key

1. 更新申請画面の「更新後証明書の取得」をクリックします。

○一覧に情報が表示されている場合は、対象の更新済み証明書の「Download Key」をクリックして証明書を取得してください。

○一覧に情報が表示されていない場合は、更新申請が完了していませんので、「1 更新申請画面からの更新」からやり直してください。

2. 「Download Key」ボタンをクリック後に3ページの「鍵の取得」画面が表示されます。

2 証明書のインポート

【セットアップ】

電子証明書をオンライン請求端末にセットアップします。



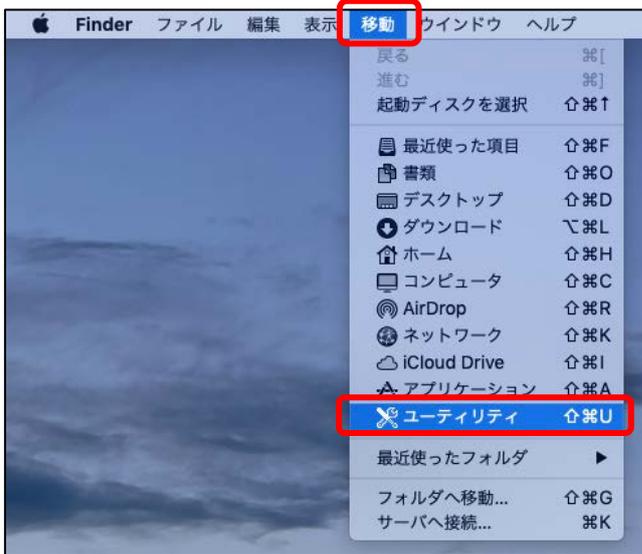
1. ダウンロードした証明書をダブルクリックします。



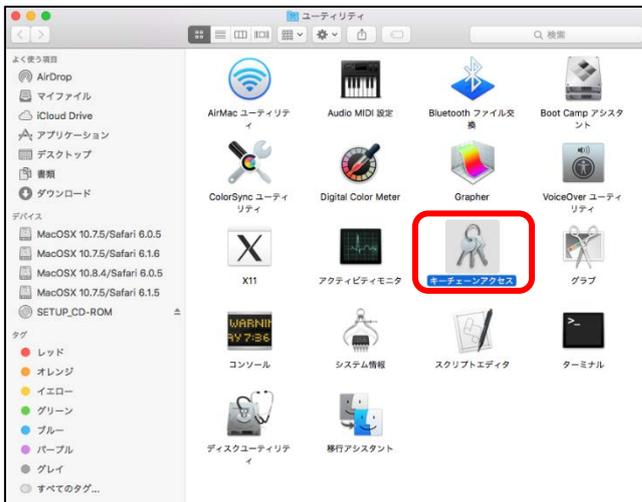
2. 「証明書の追加」が表示された場合は、キーチェーンに「ログイン」を選択し、「追加」をクリックします。



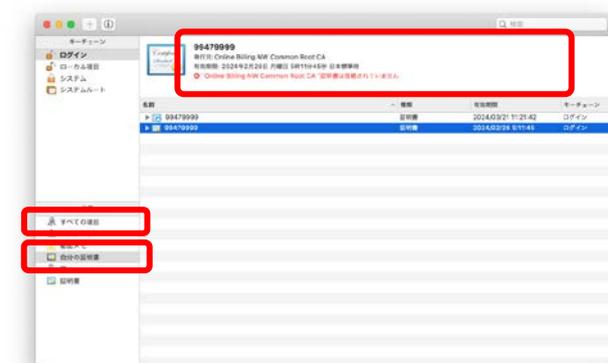
3. 「1 更新申請画面からの更新」の7で「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



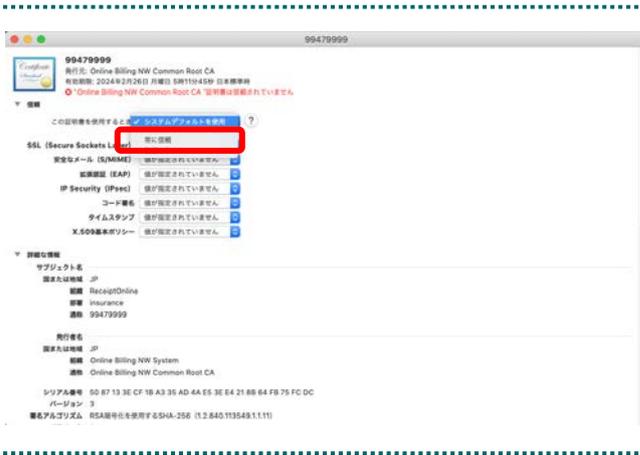
4. メニューバーから「移動」-「ユーティリティ」の順に選択します。



5. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



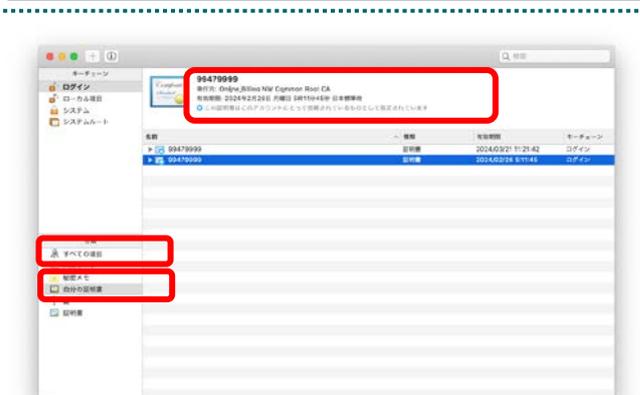
6. 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、発行元が「**Online Billing NW Common Root CA**」と表記されている証明書をダブルクリックします。



7. 信頼タブを開いて「この証明書を使用するとき」のプルダウンをクリックし、「常に信頼」を選択します。パソコンログイン時のパスワードを入力する画面がポップアップされます。



8. パスワード入力欄にパソコンログイン時のパスワードを入力して「設定をアップデート」をクリックします。



9. 「すべての項目」→「自分の証明書」を開き、「Online Billing NW Common Root CA」が一覧に表示されていることを確認します。

(証明書をクリックし、上部の証明書詳細に「この証明書はこのアカウントにとって信頼されているものとして指定されています」になっていることを確認します。)

※ここで、「自分の証明書の名前」(左の画面上の名前では「99479999」と「証明書の有効期限」を忘れないようメモまたはプリントスクリーン機能を使用して画面を取っておくと便利です。

(「4 オンライン請求システムの URL を登録する」の4で、確認時にお役に立ちます。)

3 Java 実行環境に電子証明書をインポート

パソコン上にダウンロードした電子証明書を Java 実行環境にインポートします。
ここでは、Mac10.11、10.9、10.8 および 10.7 における操作手順を説明します。
Mac10.15、10.14、10.13、10.12 および 10.5 の場合、この操作は不要ですので、「4 オンライン
請求システムの URL を登録する」の手順へ進んでください。



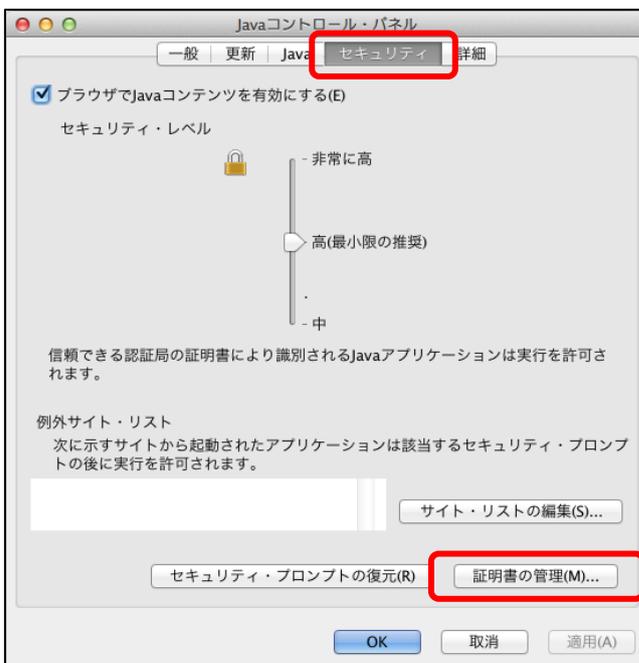
1. メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2. 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。



3. 「システム環境設定」画面が表示されます。
「Java」アイコンをクリックします。



4. 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。

「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理」をクリックします。

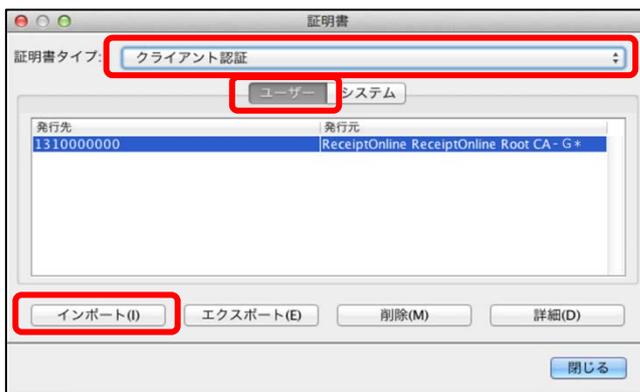
※Java のバージョンによっては、「証明書」ボタンと表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。



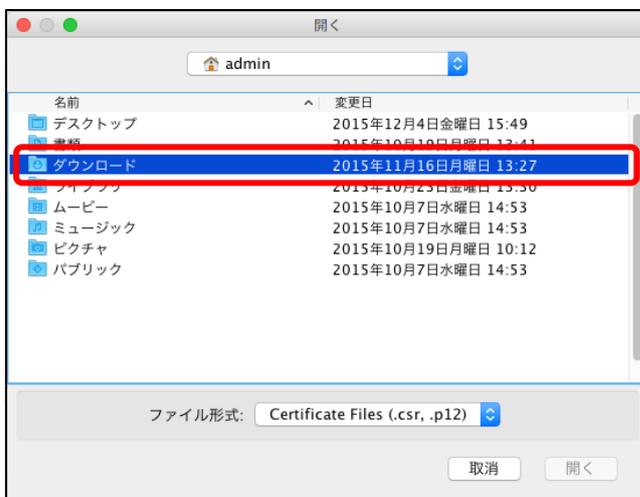
 **こんなときは！**

Java コントロール・パネル画面が表示されない

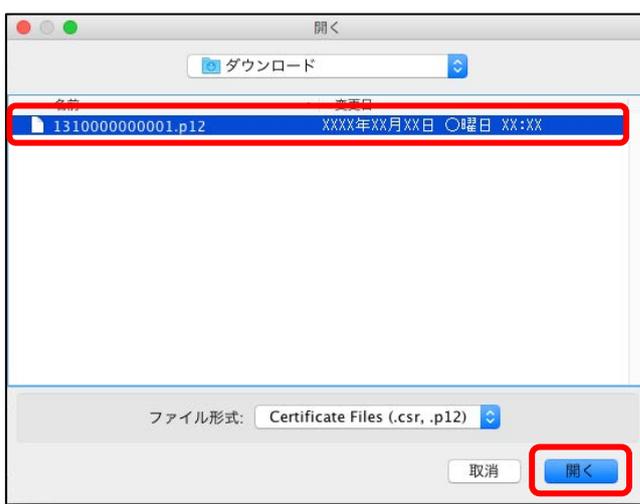
「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。



5. 「証明書」画面が表示されます。
「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択します。
「ユーザー」タブを選択し、「インポート」をクリックします。



6. 「開く」画面が表示されます。
「ダウンロード」をダブルクリックします。



7. ダウンロードした電子証明書を選択し、「開く」をクリックします。
※環境によって表示されるボタン名が異なる場合があります。「開く」の代わりに「Open」が表示された場合、「Open」をクリックします。



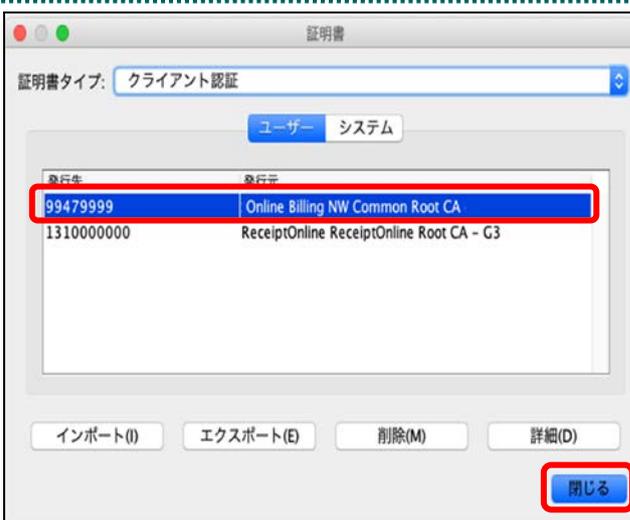
8. パスワード入力メッセージが表示されます。「1 更新申請画面からの更新」の7で、「証明書パスワード」に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



9. 引き続き、パスワード入力画面が表示されますが、個人用キーストアにアクセスするためのパスワードは入力せずに、「OK」をクリックします。

【注意】

電子証明書はダウンロードフォルダに保存されますので、必要に応じて、デスクトップ上にファイルを移動してください。



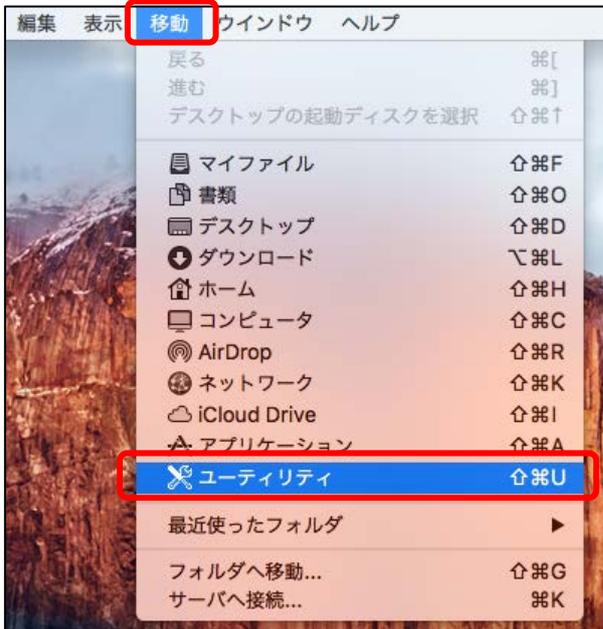
10. 「証明書」画面に戻ります。「発行元」に「Online Billing NW Common Root CA」が表示されていることを確認し、「閉じる」をクリックします。



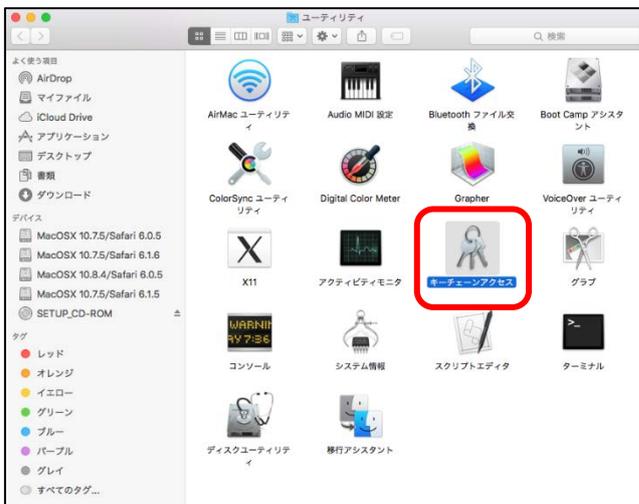
1 1. 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。

「OK」をクリックします。

4 オンライン請求システムの URL を登録する



1. メニューバーから、「移動」-「ユーティリティ」の順に選択します。

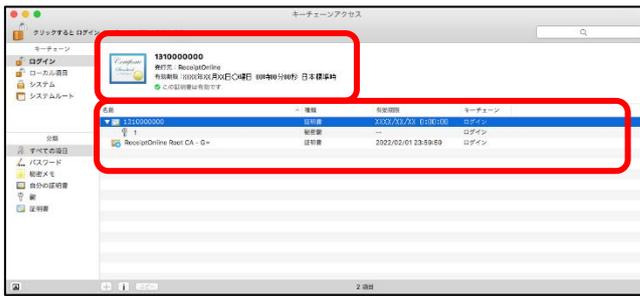


2. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



3. 「キーチェーンアクセス」画面が表示されます。

「キーチェーン」で「ログイン」を選択し、「分類」で「すべての項目」を選択します。

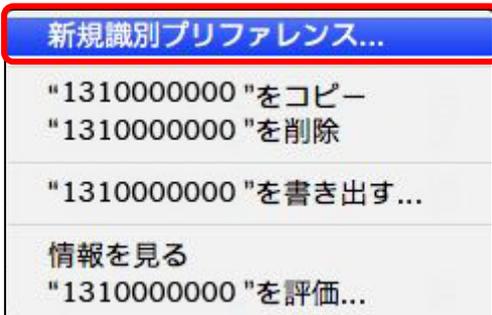


4. control キーを押しながら、「名前」と「有効期限」が「2 証明書のインポート」の9に記載されている「自分の証明書の名前」及び「電子証明書有効期間」情報と同じ証明書を選択します。

【補足】

- ・「発行先」情報は、「都道府県番号+点数表番号+医療機関・薬局コード」の10桁です。
- ・点数表番号
 - 医療機関（医科）：1
 - 医療機関（歯科）：3
 - 薬局：4
- ・証明書の有効期限は、画面上部の有効期間欄に表示されている日時までとなります。

画面下部の有効期限の表示は OS に依存しているため、画面上部と異なる表示となる場合がありますが、証明書は、画面上部に表示されている有効期限までご使用いただくことができます。



5. 「新規識別プリファレンス」を選択します。

場所またはメールアドレス：

証明書が必要な場所（URL）またはメールアドレスを入力してください。

証明書：

上で指定した場所またはメールアドレスの優先する証明書を選択してください。

6. 「場所またはメールアドレス：」に以下のオンライン請求システム（支払基金）の URL を入力します。

場所またはメールアドレス：

証明書が必要な場所（URL）またはメールアドレスを入力してください。

証明書：

上で指定した場所またはメールアドレスの優先する証明書を選択してください。

■医療機関・薬局の場合

<https://www.kikin.send.rece/>

（エイチ・テー・テー・ピー・エス・コロン・スラッシュ・スラッシュ・ダブリュー・ダブリュー・ダブリュー・ドット・ケイ・アイ・ケイ・アイ・エヌ・ドット・エス・イー・エヌ・デー・ドット・アール・イー・シー・イー・スラッシュ・ユ）

【注意】

URL の文字列は正確に入力し、完全に一致していることを確認してください。/（スラッシュ）まで入力する必要があります。

場所またはメールアドレス：

証明書が必要な場所（URL）またはメールアドレスを入力してください。

証明書：

上で指定した場所またはメールアドレスの優先する証明書を選択してください。

7. 入力内容を確認し、「追加」をクリックします。



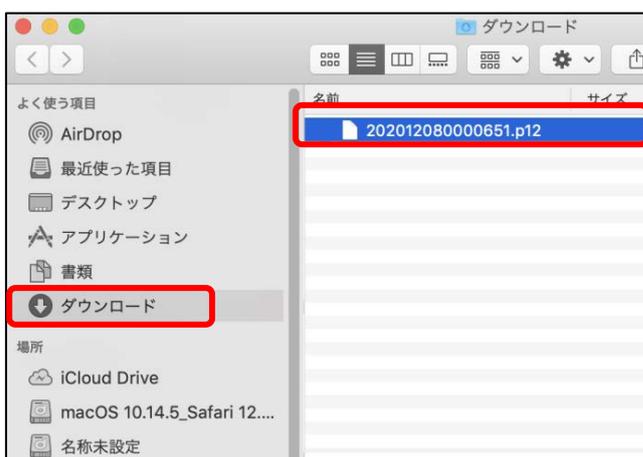
8. オンライン請求システム（支払基金）URLの識別プリファレンスの「変更日」が、「今日：変更時間」（例 今日：16:40）に更新されていることを確認します。



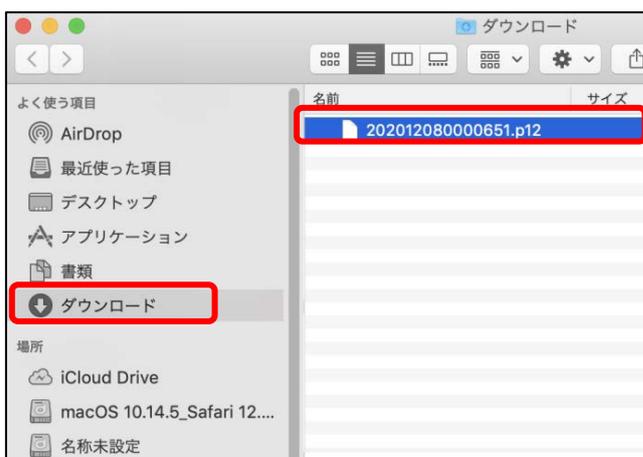
9. メニューバーから、「キーチェーンアクセス」-「キーチェーンアクセスを終了」の順に選択します。

5 証明書のバックアップ

外部記録媒体等へ証明書をバックアップします。バックアップした証明書はパソコンが故障した際などに他のパソコンにインポートします。その際には、「1 更新申請画面からの更新」の7で設定したパスワードも必要となるため、忘れないように保管ください。



1. インポートした証明書が「ダウンロードフォルダ」に入っていることを確認し、インストールを行った証明書ファイルを選択し**Command** キーを押しながら外部記録媒体等へドラッグ&ドロップします。



2. 外部記録媒体等を開いてバックアップが確実に実施されたことを確認します。

【注意】

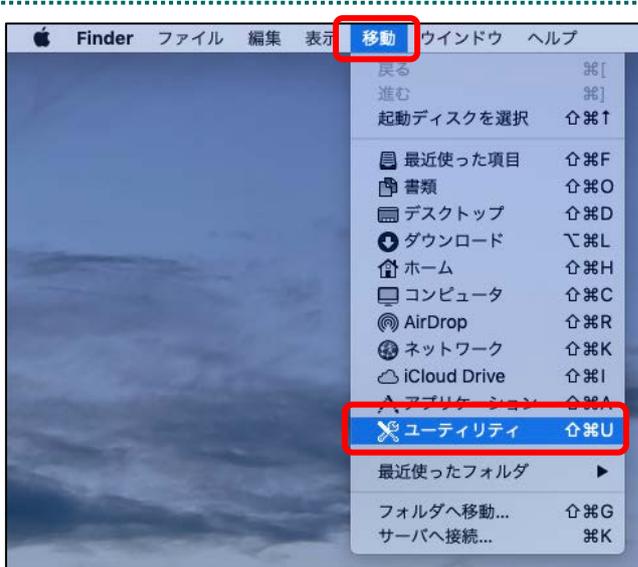
「証明書」「証明書の取得画面で入力した証明書パスワード」は厳重に管理してください。証明書の情報が第三者に知られると、証明書が不正に使用される恐れがあります。

証明書を紛失した場合、または、第三者に知られた可能性がある場合は、速やかに証明書失効申請を行ってください。また、パソコンを紛失した場合も証明書が不正に使用される恐れがあります。速やかに証明書失効申請を行ってください。

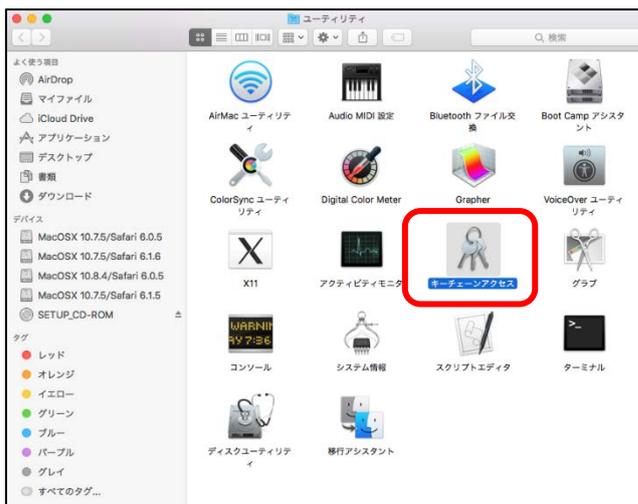
証明書のインストール作業はこれで終了です。

引き続き「6 証明書の削除」及び「7 Java 実行環境の電子証明書を削除」により、有効期限の古い電子証明書を削除してください。

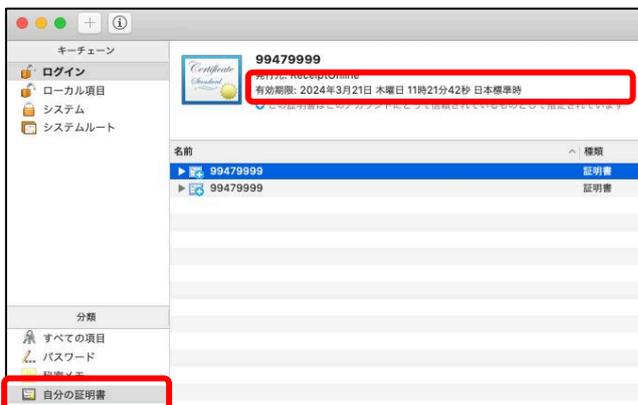
6 証明書の削除



1. メニューバーから、「移動」→「ユーティリティ」を開きます。



2. 「ユーティリティ」画面が表示されます。「キーチェーンアクセス」アイコンをダブルクリックします。



3. 「自分の証明書」を開き、削除対象の古い証明書（「有効期限」の日付が古い証明書）をダブルクリックします。

証明書信頼設定に変更を加えようとしています。

許可するにはパスワードを入力してください。

ユーザ名: kikin_admin

パスワード: ●●●●

キャンセル 設定をアップデート

 **こんなときは！**

パスワードを求められたときは

パスワード入力欄にパソコンログイン時のパスワードを入力し、「設定をアップデート」をクリックします。

99479999

発行元: ReceiptOnline
有効期限: 2024年3月21日 木曜日 11時21分42秒 日本標準時
この証明書はこのアカウントにとって信頼されているものとして指定されています

▼ 信頼
▼ 詳細な情報

サブジェクト名

国または地域 JP
組織 ReceiptOnline
部署 insurance
通称 99479999

発行者名

国または地域 JP
組織 ReceiptOnline
部署 ReceiptOnline Root CA - G3

シリアル番号 8378
バージョン 3
署名アルゴリズム RSA暗号化を使用するSHA-256 (1.2.840.113549.1.1.11)
パラメータ なし

有効になる日付: 2021年1月21日 木曜日 11時21分43秒 日本標準時
無効になる日付: 2024年3月21日 木曜日 11時21分42秒 日本標準時

公開鍵情報

アルゴリズム RSA暗号化 (1.2.840.113549.1.1.1)
パラメータ なし
公開鍵 256バイト: AA A4 84 3D 5D BC 2C F3 ...
指数 65537
鍵のサイズ 2,048ビット
親用途 検証, ラップ

4. 削除対象の古い証明書（「有効期限」の日付が古い証明書）であることを確認し、キーボード上の「Del」を押下します。「削除」をクリックします。

※新しくインポートした電子証明書を削除しないよう、有効期限の日付を十分確認して「削除」をクリックしてください。

 **“99479999”をログインキーチェーンから削除してもよろしいですか？**

重要: カスタムの信頼設定が設定されている証明書を削除した場合、カスタムの信頼設定も削除されますが、その際にパスワードが必要になります。

警告! 秘密鍵が削除されると、このキーに関連する証明書が使えなくなります。そのために暗号化されたメッセージの読み込みや安全な接続が妨げられる可能性があります。選択されたキーが本当に必要ないことを確認してから続けてください。

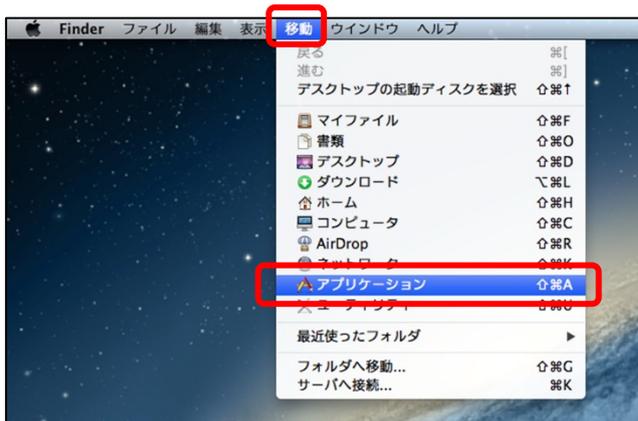
キャンセル 削除

7 Java 実行環境の電子証明書を削除

Java 実行環境にインポートした電子証明書を削除します。

ここでは、Mac10.11、10.9、10.8 および 10.7 における操作手順を説明します。

Mac10.15、10.14、10.13、10.12 および 10.5 の場合、この操作は不要ですので、「8 オンライン請求システムからログアウト及びログインをする」の手順へ進んでください。



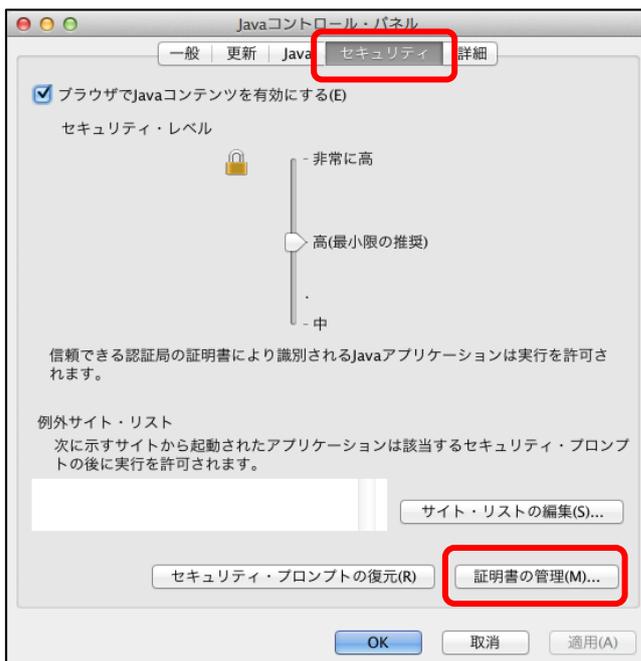
1. メニューバーから、「移動」-「アプリケーション」の順に選択します。



2. 「アプリケーション」画面が表示されます。「システム環境設定」アイコンをダブルクリックします。



3. 「システム環境設定」画面が表示されます。「Java」アイコンをクリックします。



4. 「Java コントロール・パネル」画面が表示されます。

「セキュリティ」タブを選択し、「証明書の管理」をクリックします。

※Java のバージョンによっては、「証明書」と表示される場合があります。その場合は、「証明書」をクリックしてください。



💡 こんなときは！

Java コントロール・パネル画面が表示されない

「Java コントロール・パネルの再オープン」をクリックしてください。



5. 「証明書」画面が表示されます。

「証明書タイプ」の「▼」をクリックし、「クライアント認証」を選択し、「ユーザー」タブをクリックします。

削除対象の古い証明書（「有効期限」の日付が古い証明書）を確認し、「削除」をクリックします。

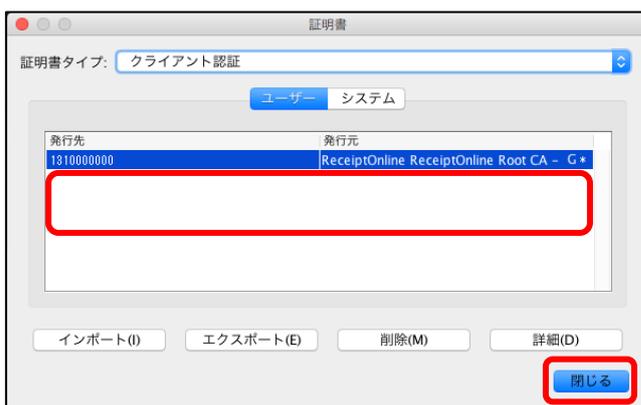
※新しくインポートした電子証明書を削除しないよう、有効期限の日付を十分確認して「削除」をクリックしてください。



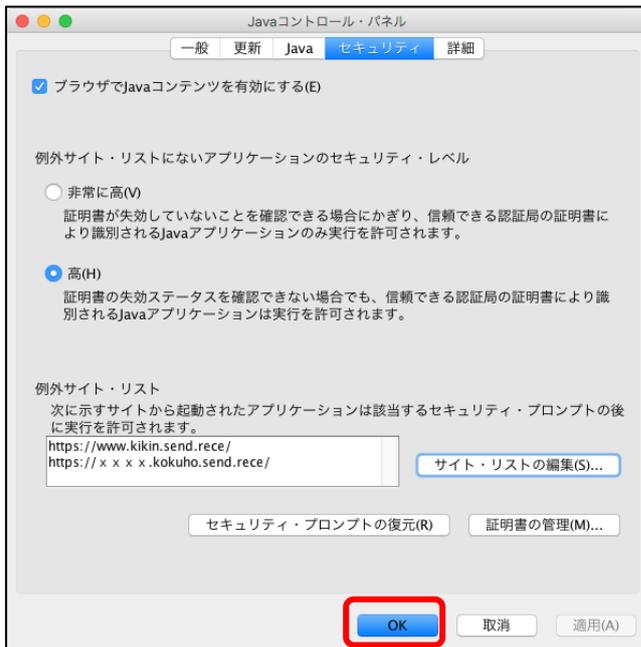
6. 証明書削除確認メッセージが表示されます。
「OK」をクリックします。



7. パスワード入力メッセージが表示されます。
パスワードを入力せず「OK」をクリックします。



8. 「証明書」画面が表示されます。
証明書が削除されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。



9. 「Java コントロール・パネル」画面に戻ります。

「OK」をクリックします。

8 オンライン請求システムからログアウト及びログインをする

オンライン請求システムからログアウトし、再度ログインすることによって、赤字等に表示されている電子証明書の更新を促すメッセージが消えます。

1. ログアウトをする

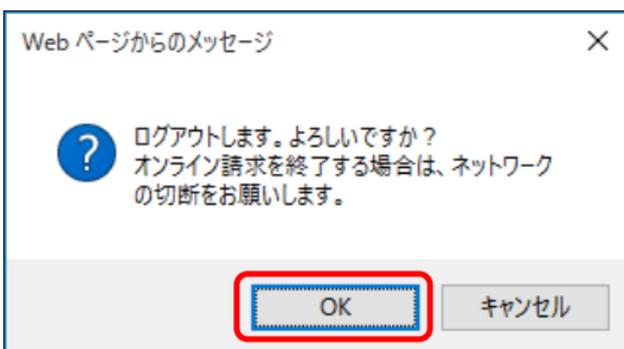


1. 電子証明書の更新作業※を完了したら、【ログアウト】ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されます。

※ 電子証明書の更新作業

電子証明書のダウンロード、インポート及び有効期限の古い電子証明書を削除



2. 【OK】ボタンをクリックします。

ログアウトされます。



3. 「環境選択」画面を閉じる場合は、画面右上の【×】ボタンをクリックします。

2. ログインをする

■Mac の場合



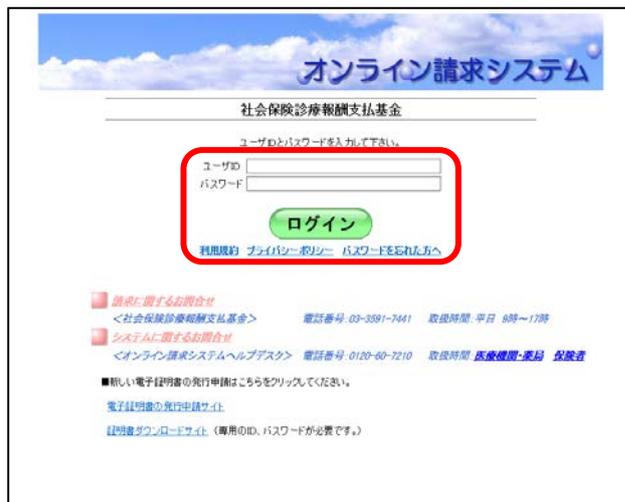
1. デスクトップ上の「オンライン請求」アイコンをダブルクリックします。

●医療機関・薬局の場合



2. 「審査支払機関選択」画面が表示されるので、【社会保険診療報酬支払基金】ボタンをクリックすると、「環境選択」画面が表示されるので、【請求】ボタンをクリックします。





3. オンライン請求システムの「ユーザ ID」と「パスワード」を入力し、【ログイン】ボタンをクリックします。

オンライン請求システムの「トップページ」画面が表示されます。



4. 電子証明書の有効期限表示が黒色で記載されていることで、電子証明書の更新が完了したことが確認できます。